

登山学校第 10 回～蒜山雪山講習～

【報 告 者】E 入

【日 時】2017 年 2 月 4～5 日

【天 候】晴れ/雨

【参 加 者】T・K（講師 B）、E 入

《コースタイム》

2/4（土）：7:45 犬狹峠着 → 8:10 犬狹峠発 → 12:00 下蒜山 → 15:10 中蒜山（避難小屋）着 → ～ 17:00 雪洞、テント設営 → 20:00 就寝

2/5（日）4:00 起床 → 7:00 中蒜山（避難小屋）発 → 蒜山スキー場 12:00

《 報 告 》

4 日：前日の夜に福岡を出て 5 時前には現地に着き、あまり睡眠を取れないまま準備を整えて 7 時から MTG。犬狹峠に着いて、班毎に共同装備を振り分けてから出発。

この日は快晴で、途中で暑くなるから薄着になっておけと木下講師から指示があったけれど、さすがにフリースは脱いだものの寒くてそんなに脱げず。すると言った通り、途中からかなり暑い。太陽も照りつけて雪が眩しくて、ずっとサングラスをつけていました。ひと班 6～7 人くらいで 4 班に分かれ、ローテーションで先頭を交代しながら、さらに班内でも先頭のラッセルを交代しながら進みました。

前回のくじゅうに比べて、今回は自分の体調は良さそうでした。とはいえ、下蒜山の手前の急登以降は特にきつかったです。講師の方が、この辺 30 度くらいとか仰ってました。コンテで進みましたが、前からはよ進めと注意されて急ごうとすると後ろが止まってザイルを引っ張られたり、色々戸惑いながら進行しました。

急登に限って前から二番目になってしまって、トレースも無いし、キックステップでしっかりあがっていかないと滑り落ちそうになる場面も。講師にピッケルの扱い方を教えてもらいつつ、もがきながら登ってだいぶ体力を消耗してしまいました。

下蒜山に着くと、あと 2 つピークがあって 1 時間半×2 以上かかるかもしれないが登りきれるか、と木下講師から聞かれ、ここまできて NO とは言えず、いけますと答えました。あとから講師の方に、何で途中下山するって言わなかったの、きつかったわ～と言われました。それくらい皆クタクタだったようで。でもやはり中蒜山の手前できつくなってしまって講師の方々に荷物を持って頂きました…。全体の進行が遅れないようにきつくなったら荷物はすぐに渡せとは言われていたものの、もっと体力をつけないと思いました。

中蒜山には大体予定通りの時刻に着くと、雪洞とテント設営に取り掛かりました。シ

ヨベルで地面を平らにして踏み固めてからテント張り。雪洞の方は木下講師を中心に斜面にて手際よく作っておられました。去年、朝方に天井が落ちてきたとかで、今回は天井部分はブルーシートで覆ってました（結局、夜に強風でシートは剥がれたので残念）。夜のテント生活は、くじゅうでシミュレーションできていたので、荷物整理や湯沸かし時など手際よくできたと思います。寝る前に、雪洞で酒盛り？をすると聞いて恐る恐る行ってみると、木下講師がお酒を沸かしてて、少し頂きました。酔って大騒ぎしてた受講生もいて面白かったのですが、明日も早いのであまり近寄らないようにしました笑。テントに戻ると、講師の方がシュラフカバーだけで寝るというので、私もシュラフカバーのみで挑戦してみました。所持している装備は最大限活用を、と言われていたので、皆そろって足には手袋（防寒テムレス）を装着。バラクラバ等も着けて、もはや肌は見えてない。寒いのに何やってるんだろうと、我ながら少しばかり狂気を感じました。遭難時のトレーニングだと思って…。でもカバーだけだとやはり寝れない。レスキューシートも巻いてみたけどまだ寒いし、夜中から天気が荒れてきて、強風で音がすごくて寝付けず。5時間が我慢の限界で、残り3時間は翌日に響くので普通にシュラフで寝ました。暖かいとよく寝れるということが分かりました。

5日：前回は5時起きだと7時集合に間に合わなかったのが、今回は4時起床。ぎりぎり7時には出発できました。前日とは一変して雨と風と、視界も悪かったです。途中から受講生だけ前方に移動、講師陣は後ろに下がり、受講生だけで読図しながら、5分おきに先頭を交代しながら進みました。雪庇付近を先頭で進む時は、怖かったです。前後のメンバーが足がはまった時は皆で救出したり、先頭交代時にはハイタッチしたり、この一年で、この時が一番、団結力が高まったように思いました。

12時までに下山できたら木下講師が温泉をおごってくれるというので皆で全力で歩き、なんとか予定時刻までにスキー場までたどり着きました。

この一年の集大成としての最後の講習でしたが、ロープワークの知識が無い状態からはじまり、岩は結局天候に恵まれず登れなかったけども、沢や雪山を体験でき、色々な人に支えられながら学ばせていただきました。

ようやく受講生同士の絆が深まってきた時に終了となり、下山後は少し涙が…。まだ今月末に終了検定が控えているので、気を抜かず頑張ります。

